

先端科学技術研究科 修士論文要旨

所属研究室 (主指導教員)	自然言語処理学 (渡辺 太郎 (教授))		
学籍番号	2211404	提出日	令和 7年 1月 21日
学生氏名	森本 湧基		
論文題目	重要語を利用したtext-to-tableの出力の制御に関する研究		
要旨			
<p>本研究は、自然言語処理タスクの一つであるtext-to-tableにおける出力制御の新しいアプローチを提案するものである。text-to-tableは、テキストを基に構造化された表を生成するタスクであり、情報抽出やデータ整理において重要な役割を果たしている。しかし、これまでの研究では、生成される表の内容や長さを制御する手法に焦点を当てたものは存在せず、この分野の研究は未開拓である。本研究では、ソース文書にキーワードを付与することで、出力テーブルの内容や構造を制御可能とする新しいアプローチを提案する。</p> <p>具体的には、キーワードに対応するターゲットデータを含む新しいデータセットを構築し、その有効性を評価することで、text-to-tableタスクの利便性を高めることを目指した。提案手法により、柔軟で正確なテーブル生成が可能となり、従来のtext-to-tableよりも広範な応用が期待される。実験では複数のデータセットを用いて性能を検証し、提案手法の実用性と課題について議論した。</p>			